2024年度　関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科
大学院早期科目履修制度

春学期科目等履修(院先取履修)生　募集要項

関西学院大学
専門職大学院経営戦略研究科

〒662-8501 兵庫県西宮市上ケ原一番町1番155号
TEL (0798) 54 6572

大学院早期科目履修制度

1　大学院早期科目履修制度とは

関西学院大学専門職大学院会計専門職専攻は研究科の定める所定の単位（48 単位）を修得することで会計修士（専門職）の学位が与えられます。本研究科では、大学院への進学を予定する特別に認められた学生については、所定の手続きを経て、本研究科の開講科目の内、先取り履修を認めている科目から最大 20 単位を上限に履修することを認めています。２年次秋学期より本制度に参加し、履修をスタートすることができます。各学期における最大申請科目数は３科目６単位までです。

先取り履修科目は学部の卒業単位に含めることができませんが、所定の入試に合格し、本研究科へ入学後、本研究科の履修科目としての単位認定が可能となっています。

大学院には在学期間の短縮制度がありますので、申請し許可されれば、１年間で残りの単位を修得し修了することも可能となります。また、学部の早期卒業制度を利用して、３年間で学部を卒業し、４年目に大学院に進学することも可能です。学部の早期卒業制度については所属学部に確認してください。

2　専門職大学院経営戦略研究科とは

経営戦略研究科会計専門職専攻は高い倫理観を持った職業会計人と国際水準で世界に貢献し得る職業会計人の養成を目的とした専門職大学院です。専門職大学院 = Professional Graduate School が示すとおり、専門職大学院は大学院のうち、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を養うことを目的としています。

各授業における理論と実践の融合を図る、今まさに社会で求められている「即戦力となる企業の会計プロフェッション」としての力を身に付けることが可能となっています。

授業は、社会人学生にも対応しているため、平日昼間、夜間、土曜日で開講されており、平日学部授業のある皆さんにも十分履修いただくことが可能となっています。

また、経営戦略研究科会計専門職専攻を修了すると、公認会計士試験短答式試験４科目のうち、３科目の免除を受けることができます。終了後、短答式試験科目の企業法に合格すると、公認会計士試験論文式試験を受験できるようになります。

3．大学院早期科目等履修制度に参加し、研究科を修了するまでの流れ

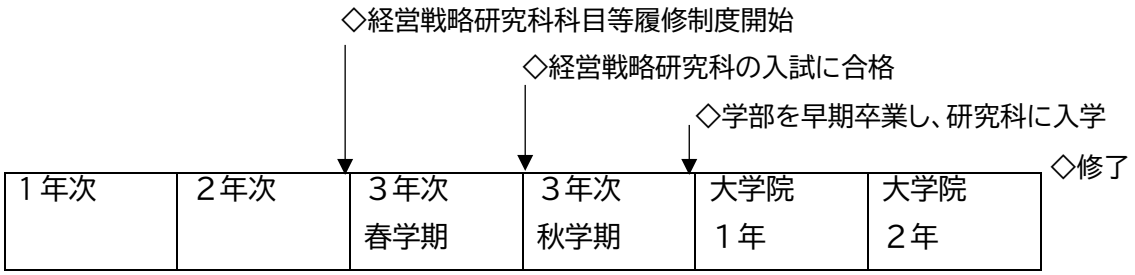
本制度への参加が認められた方は、会計専門職専攻のコア科目を科目等履修生として、他の大学院生と共に学ぶことになります。本制度への参加機会は２年次秋学期、３年次の春学期・秋学期、４年次の春学期・秋学期の５回あります。各学期の履修可能単位数は６単位となり、最大

20 単位まで単位取得が可能です。開始時期、取得単位の状況によって次のような修了までのパターンが考えられます。

５年のケース（１）

●３年次春学期あるいは秋学期より大学院早期履修制度に参加

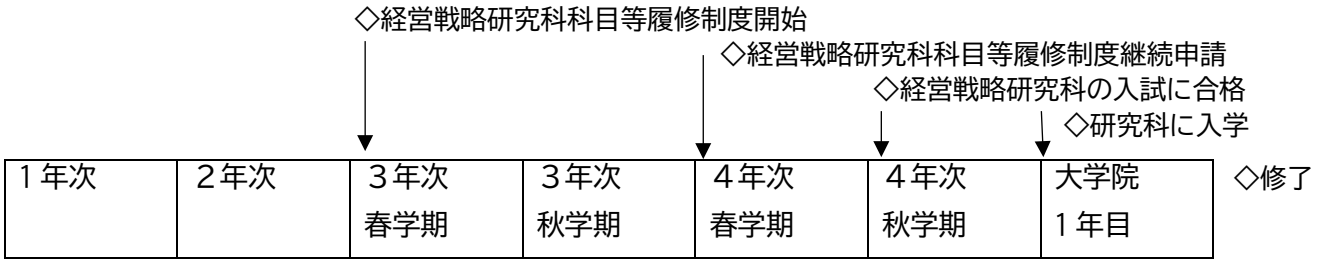
学部早期卒業制度を利用し、３年次卒業。本研究科に進学し、その後２年間で修了に必要な単位を取得し、５年間で学士と修士号を取得するパターン



５年のケース（２）

●３年次春学期あるいは秋学期より大学院早期履修制度に参加

学部在学時に２年間をかけて最大 20 単位を取得。学部卒業後、本研究科に進学し、早期修了制度を利用して１年間で修了に必要な単位を取得し、５年間で学士と修士号を取得するパターン



６年のケース（標準）

●４年次春学期あるいは秋学期より大学院早期履修制度に参加

学部在学時に最大 12 単位を取得。学部卒業後、本研究科に進学し、標準年限２年で必要単位数を満たし修了。ただし、学部在学時の先取科目の単位取得状況や、研究科入学後の履修計画によっては、在学期間の短縮制度を利用し、１年間で修了に必要な単位数を修めることも可能です。

4　出願資格

本学の学部在学生で第２学年以上の者で、以下の条件を満たす者。

① 関西学院大学の学部に在学する者

② 本学専門職大学院経営戦略研究科会計専門職専攻への進学を強く希望し、かつ優秀な成績を修めている者

③ 出願する学期（秋学期開始時は前年度春学期時点）の通算 GPA が 2.8 以上 又は 日商簿記検定試験２級以上の合格者

④ 第３学年度または第４学年度に経営戦略研究科が実施する会計専門職専攻の入学試験を受験する意思があること

5　履修期間

大学院科目等履修生の履修期間は１年以内となります。2024 年度に当該制度において履修を認められた者が引き続き継続して先取科目の履修を希望する場合は、継続意思確認を経営戦略研究科事務室より行いますので、所定の期間に履修申請を行ってください。

6．出願手続き

出願期間：2024 年３月４日（月）～３月 15 日（金）

出願書類：①大学院早期科目履修制度_科目等履修（院先取履修）生申込書

②日商簿記検定２級以上の資格を有する場合は、合格証書の写し

③面接希望時間調整（オンライン上で直接入力）

出願方法： Microsoft Forms。下記 URL にアクセスし、上記①②の書類を提出すること。

https://forms.office.com/r/zgpkaiMQjH

注：・出願期間になるとフォームにアクセスできるようになります。提出には関西学院大学のシステム利用 ID・パスワード、KG アドレスが必要となります。

・当該プログラムは各学期募集しています。

・上記期間を超えての申請受付は認められませんので提出期間には十分に注意してください。

7．履修できる授業科目（別表「早期科目等履修制度　履修可能科目一覧」参照）

別表に示す科目より、各学期３科目６単位、学部在学中に 10 科目 20 単位まで履修することができます。履修モデル（巻末参照）を参考に履修計画をたてるようにしてください。

8．募集人数

大学院科目の運営上支障をきたさない程度の数。

９．審査及び審査結果

書類審査ならびに面接により、選考を行います。継続の学生は書類選考のみとします。
面接実施日：2024 年３月 27 日（水）14：00～15：00 の時間帯
面接実施場所：西宮上ケ原キャンパス大学院２号館　（オンライン面接も可とする）
面接の日時ならびに審査結果は個別メール（@kwansei.ac.jp 宛）にてお知らせします。

１０．授業料等

本制度への利用にあたり、別途検定料、入学料、授業料は徴収しません。

１１．修得単位の取扱い

・大学院科目等履修生として修得した単位は、本研究科に入学した場合に限り、専門職大学院学則第 20 条第８項に基づき、20 単位を上限に、専門職学位課程の修了に必要な単位として認定することができます。
・修得した単位を、同時に学部の修得単位とすることはできません。

１２．受講許可後の流れについて

本制度により先取科目の履修を認められた学生の履修登録は経営戦略研究科事務室が行います。申込書に記載の科目から履修科目を変更する場合は、経営戦略研究科事務室（ibaoffice@kwansei.ac.jp）までに経営戦略研究科事務室に理由を添えて申し出てください。変更が認められた科目の再変更は認めませんので、ご注意ください。大学院科目の履修にあたっては、科目等履修生としての学生番号、システム利用 ID が付与されます。詳細な手続きは審査結果の通知メールにてお知らせしますので、よくご確認ください。

【履修モデル】
① 公認会計士・税理士をめざす学生

学部在学中	
春学期	秋学期
監査論（２） 原価計算論（２） 租税法基礎（２） 企業法基礎（２） 企業法（２）	簿記（２） 工業簿記基礎（２） 財務会計論（２） 管理会計論（２） 工業簿記（２）

② 企業の会計・財務担当者をめざす学生

学部在学中	
春学期	秋学期
簿記基礎（２） 企業法基礎（２） 経済学（２） 監査論（２） 経営学（２）	簿記（２） 工業簿記基礎（２） 原価計算論（２） 財務会計論（２） 工業簿記（２）

③国税専門官等の公務員をめざす学生

学部在学中	
春学期	秋学期
簿記基礎（２） 企業法基礎（２） 経済学（２） 監査論（２） 管理会計論（２） 租税法基礎（２）	工業簿記基礎（２） 原価計算論（２） 会計倫理（２） 行財政基礎（２）

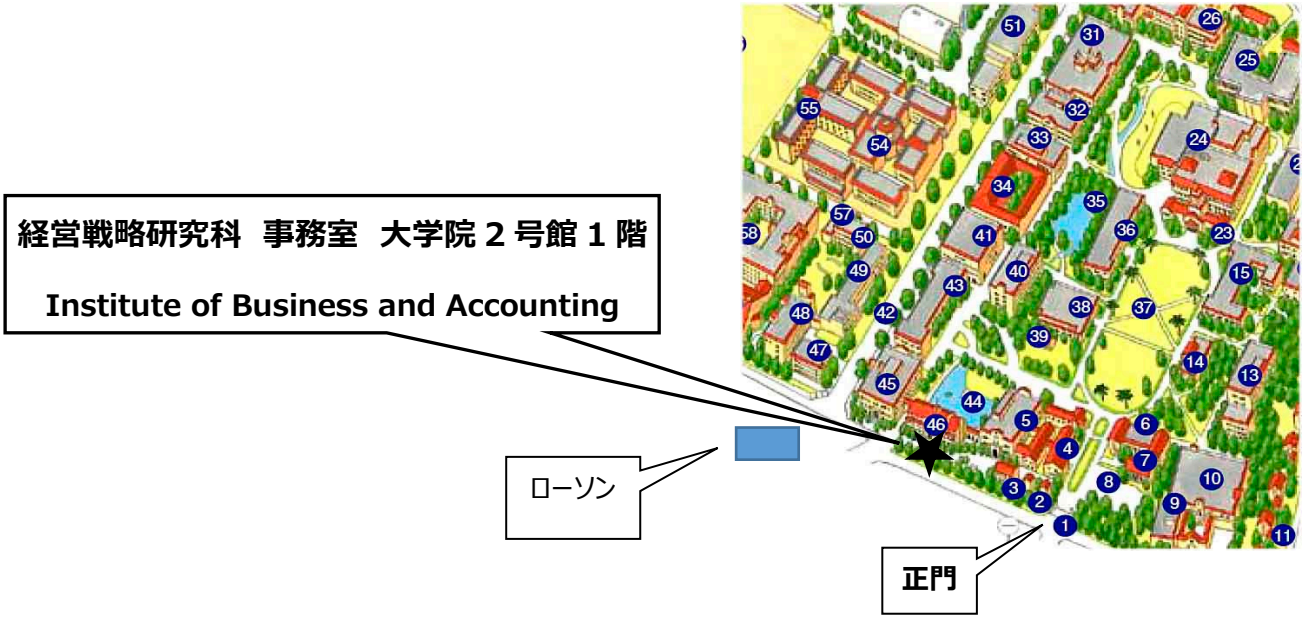
会計科目のレベル表

下表は、会計科目について難易度の目安を示しています。

目標レベル	簿記、財務会計	管理会計、原価計算
１級～ＣＰＡ	簿記課題研究、財務会計課題研究 簿記応用、財務会計論、会計基準論	管理会計課題研究、原価計算課題研究 管理会計論、原価管理論
２級～１級	簿記、会計学	工業簿記、原価計算論
２級	簿記基礎	工業簿記基礎

※１級及び２級は、日本商工会議所が行う簿記検定試験の級を表しています。ＣＰＡは公認会計士試験を示しています。

関西学院
KWANSEI GAKUIN

＜問い合わせ先＞

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科
TEL：０７９８-５４-６５７２
E-mail: iba@kwansei.ac.jp